

(一社) 日本ろう者水泳協会 平成27年度強化事業概要

1. 概要

来年のデフリンピック大会に向けて代表選手・役員を主な対象に、強化合宿を実施する。強化事業を通じ、メンタルトレーニング、栄養指導、チームの役割分担などデフリンピック大会を想定した内容を含み実施する。

2. 強化体制

来年のデフリンピック大会に向けての強化体制を構築し、より充実した強化が進められるスタッフで構成した。メディア担当、総務と役割分担を明確にし、組織的な運営が出来るように留意した。

3. 強化事業の内容

【強化プロジェクト会議】

専務理事（監督）、事務局、ヘッドコーチ、スタッフ等により強化計画の策定、進捗状況、確認と評価などを行う。

平成26年4月から平成27年1月にかけて4回実施（国内合宿等と併催）

【国内強化合宿】

平成26年4月1日から平成27年1月31日までの10ヶ月の間に1ヶ月に1回以上のペースで実施する。

条件について期間は原則として2日間（1泊2日）以上として、練習場所は原則として日本水泳連盟公認50Mプールにする。

4. 担当分担

監督（統括責任者）	豊田 律（協会専務理事および日本水泳連盟公認コーチ）
ヘッドコーチ	鈴木しのぶ（協会理事および日本水泳連盟公認コーチ）
コーチ	猪飼 聡（協会監事）澤和信二、平田 純、大平真愛濤（協会強化スタッフ）
トレーナー	中里賢一（日本水泳連盟および障害者スポーツ協会公認トレーナー） 佐藤 学（日本水泳連盟公認トレーナー）
スタッフ	向 鉄也（協会会長）